

## 第51回通常総会開催

当協会第51回通常総会が去る5月20日、来賓の臨席を得て、KKR ホテル東京において開催された。前田会長があいさつ(後掲)を行った後、議長に就任して審議が行われた結果、上程された各議案はすべて原案通り承認された。

**第1号議案『平成30年度業務報告、収支決算報告及び監査報告』**では、(1)東京港における輸入貨物の取扱数量は212万トン(検査・重量ベース)、前年度比98.3%の微減だった。本船貨物では果実の主力であるバナナは前年度比5.0%の増加、パイナップルは11.9%の大幅増、キーウフルーツも13.5%と大幅に増加した。かんきつ類はGF25.5%、オレンジ11.3%、レモン18.0%とそれぞれ大きく減少した。本船小麦は10.4%の大幅減となった。一方、コンテナ貨物は1,493本減少し、82,215本だった。こく類ではコメが621本の大幅減、モルトが298本の減、ソバは203本増加した。ダイズが1,412本の大幅増、ラッカセイが223本の増加と、まめ類全体で1,748本増加した。好調だった乾牧草はチモシーヘイとフェスクヘイの減少が大きく、全体で335本減少した。嗜好香辛・葉染料はタバコが218本の大幅減となり、全体で321本減少した。野菜類は1,629本の大幅減で17,694本だった。キャベツ868本、ハクサイ298本、レタス254本、ブロッコリー138本と葉物野菜がそれぞれ減少した。主力のタマネギも150本減少した。果実は全体で933本の減少となった。レモンが502本の減少、アボカドが329本減少した。ブドウは185本増加した。(2)輸出用木材こん包材消毒証明件数は、321件減少し2,806件だった。(3)アジア型マイマイガ不在証明事業については、検査・証明書の発行実績は無かった。(4)25年6月から賦課金、立会料の20%減額請求を続けており、平成30年度の「賦課金等」収入は16,147万円、前年度比2.4%減で、年度収支は約2,330万円の赤字見込みに対し、260万円の赤字となった。(5)職員の資質向上と、業務への的確な対応のため、職員を各種研修会、説明会等に積極的に参加させた。(6)広報活動では、「東京植検だより」の発行や植物防疫所、全植検協の機関誌などを配布したほか、新しい検疫情報、現場情報をホームページにより広く関係者に提供した。また、各地からの多岐に亘る数多くの質問、相談などにも適切に対応したほか、必要に応じて関係者との打ち合わせ等を行い、円滑、的確、かつ安全な検疫業務の推進に努めた。(7)関係当局及び諸団体との連絡・協調を図り、また農水省植物防疫課も参加する「植物検

疫関係団体連絡会」に参加し検疫現場の状況報告、問題点提起とともに、検疫情報の早期入手に努めた。(8)本年10月の請求・統計システムの新システムクラウド化稼働に向け、共同開発する横浜植物防疫協会とともに、ソフト開発会社と定期的に打合せをした。

一など本年度の主要事項と収支状況について報告が行われ、続いて富樫監事から「適正かつ正確であった」旨の監査報告があった後、本案は異議無く承認された。

**第2号議案『令和元年度事業計画(案)及び収支予算(案)』**については、(1)新年度の事業計画として、円滑な受検業務や広報活動など従来からの基本事業を引き続き推進することと、賦課金等の20%減額請求を継続すること、見直される輸入植物検疫制度の随時の改訂に対し、的確に対応すること、各業務を基本に忠実に実行すること等があげられ、(2)収支予算については賦課金等の減額請求を継続すること、請求・統計の新システムを購入することで、2700万円の赤字とする新年度予算が提案され、共に異議無く承認された。

**第3号議案『記念行事費の扱いについて』**については、(1)創立50周年記念事業のため、平成25年から1000万円を積み立てた。(2)昨年9月に式典、祝賀会を開催し、その他の記念事業費を含め約650万円の支出となった。(3)残りの約350万円全額を、協会運営安定預金に繰り入れることとしたい。(4)記念行事費の今後の積み立てについては、あらためて検討することが提案され、異議無く承認された。

最後に、大友横浜植物防疫所長から植物検疫を巡る最近の状況などを交えたあいさつ(後掲)があり、第51回通常総会は滞りなく終了した。(佐藤 勉)

### 前田会長あいさつ



本日は、令和になりまして初めての総会に会員の皆様方にはお忙しい中をご出席頂きまして有り難うございます。

ご来賓の横浜植物防疫所大友所長、東京支所高田支所長には、ご多用中にもかかわらずご臨席をたまわり、厚くお礼申し上げます。

この1年間、円滑に業務を遂行することができましたことは、ひとえに会員各位のご協力と植物防疫所ご当局のご指導の賜物とお礼申し上げます。

令和になりまして、役職員一同心を引き締めて適切に業務を運営していく所存です。

本日はすでにご案内の通り、(1)平成 30 年度業務報告、収支決算報告及び監査報告、(2)令和元年度事業計画(案)及び収支予算(案)、(3)昨年挙行了した 50 周年記念行事費の扱いについてご審議頂くこととしております。

さて、平成 30 年度の当協会の貨物取扱い状況は、後ほど詳しく説明がありますが、平成 29 年度に次いで、多様な状況となっております。

具体的には、本船貨物でのバナナ、パイナップル等増加やコンテナ貨物については、29 年度に次いで扱いコンテナ本数は多い本数となりました。この間は、植物防疫所検査官、協会職員とも多忙を極めたが、円滑・迅速に対応されたと聞いております。

このため、当協会の貨物の取扱数量は前年度を若干下回ったものの、賦課金・立会料の収入は予算額を上回り、支出の抑制とも相まって、昨年の総会で承認された予算収支よりも好転した結果となりました。

令和元年度事業計画及び予算(案)におきましては、現在の事業を引き続き実施するとともに、賦課金・立会料の 20%減額請求措置の継続を実地するほか、今年度稼働する請求・統計新システムのクラウド化を提案しております。以上、宜しくご審議のほど、お願い致します。

### 大友横浜植物防疫所長あいさつ



本日は東京植物検疫協会総会に参加させていただき、ありがとうございます。

ご出席の皆様には、日頃から植物検疫行政の円滑な実施と推進にご理解とご協力を賜り感謝いたします。本席をお借りして厚くお礼申し上げます

植物防疫所におきましては、今年度も引き続き、迅速かつ適切に植物検疫業務を行って参る所存ですので、どうぞ宜しくお願いいたします。

この機会に、最近の植物防疫所の業務状況を説明いたします。

東京港では増加したのは、生果実(107%)、野菜(117%)、まめ類(119%)。減少したのは、嗜好・香辛料等(92%)でした。

それから、植物検疫関係では様々な動きがありますので紹介します。

輸入植物検疫措置の見直しですが、平成 23 年以降、国際ルールへの調和を図りつつリスクに応じた植物検疫を実施していくため、輸入植物検疫措置の見直しを計画的に推進しているところです。

これまで、第 4 次にわたり改正が実施されております

が、今般、4 月に次期改正に係る公聴会が開催されておりますことをご報告いたします。

内容としましては前回の改正以降に諸外国における病害虫の発生状況等の情報収集を行ってきた結果により、検疫措置の対象となる検疫有害動植物の発生地域や寄主植物を見直す等の必要があると判断されたものについて、規則及び関連する告示に所要の改正を行うというものです。

次に所要の検疫措置を条件に輸入禁止植物の輸入を認める、いわゆる「条件付き輸入解禁」についてですが、これまでに 26 の国・地域から、のべ 95 品目の植物が解禁されています。

最近の状況ですが、昨年 7 月にカナダ産さくらんぼ生果実の検疫措置として新たにシステムズアプローチが追加されました。また、昨年 9 月にペルー産うんしゅうみかん生果実の輸入解禁を行いました。

また、近年、我が国が侵入を警戒している重要な病害虫が国内で確認される事例が相次いでいることから、検疫有害動植物の侵入リスクを低減させるために、昨年 10 月から、携帯手荷物や郵便物として輸入される植物に対し、検査証明書の添付を植物防疫法に基づいて厳格に対応することとしました。

さらに、この 4 月から、携帯手荷物として違法に植物を持ち込んだ事例に対し、罰則の適用を厳格に対応することといたしました。

輸出検疫については、昨年、農林水産物・食品の輸出額が 9 千億円を超え、政府目標である今年の輸出額 1 兆円の達成が目前にせまっていることから、これに向けた植物検疫の環境整備として、様々な取組を行っているところです。

例えば、タイ向け生果実に係る新たな検疫規則、EU 諸国向け盆栽・植木類に係る検疫規則の改正等の諸外国の検疫条件の変更については、逐次、輸出産地等の関係者に情報提供を行うとともに、栽培ほ場・園地や施設の登録、検査等の手続きが円滑に進むようきめ細かく対応しており、輸出拡大につながるものと期待しています。

国内検疫では、平成 22 年から東京都などで実施しているウメ輪紋ウイルス(PPV)の緊急防除、平成 28 年から北海道で実施しているジャガイモシロシストセンチュウの緊急防除に対応しております。

さらには、平成 30 年 4 月からは、長野県で発生が確認されたテンサイシストセンチュウに対する緊急防除も開始したところです。

以上、簡単に動向を説明させていただきましたが、最後に、東京植物検疫協会、並びにご出席の皆様方の益々のご発展をお祈りするとともに、植物検疫への一層のご理解とご協力をお願いして挨拶といたします。

## 👁️ タイム eye 📷

### 業務グループ NZ産リンゴ生果実輸入シーズン始まる

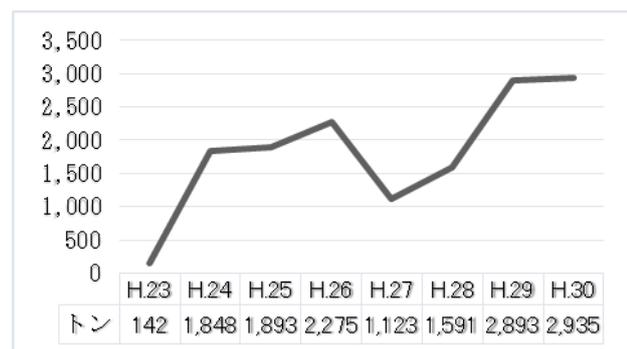
4月16日、東京港に入港した“NYK FUTAGO”号でニュージーランド産リンゴ生果実が、今シーズン初輸入され、検査の結果、無事合格となった。

ニュージーランドは、コドリンガ及び火傷病が発生している為、その寄主となる同国産リンゴ生果実は、植物防疫法の規定に基づき輸入が禁止されている。

しかし、同国産ガラ種、グラニースミス種、ふじ種等の特定品種のリンゴ生果実に関しては、コドリンガに対する低温処理と臭化メチルくん蒸の組み合わせによる消毒、及び火傷病菌に対する無発生源地の指定の実施等により、これらの侵入防止措置が確立されたことから、平成5年に条件付で輸入が認められた。その後、平成19年に改正されたCT値モニタリング方式という方法で輸入されるようになったことから、特定品種以外でも適用することができるようになった。

東京港には平成23年に初輸入され、エンビー種とジャズ種等色々な品種が、その後も安定的に輸入されている。

#### 東京港におけるNZ産リンゴ生果実推移



初めて東京港に輸入された平成23年から平成30年までニュージーランド産リンゴ生果実は、大幅に増加しており、平成30年の東京港の輸入量は、2,935トンで、これは初輸入

から7年間で約20倍になっている。

輸入量増加の背景には、農水省による17年産(17年9月～18年8月)の国産全体の出荷量が65万5800トンと過去10年で2番目に少なく、天候不順や高齢化など、東南アジアへの輸出の増加も含め、国内への品薄に拍車が掛かっている。また、国産との価格差も際立ち、その値頃感も影響している。

平成7年に、アメリカ産のリンゴ生果実が東京港に初輸入されて以来、タスマニア産やフランス産などの産地から日本向けに輸出されている。その中でニュージーランド産リンゴは、国産の主力である「サンふじ」が終盤となる5月から、早生種が始まる8月までの輸入量が、年間の大半を占めている。

国産より果実が小さいため、食べきりサイズとしての手軽さから大手スーパーなどでも最近ではよく見かけるようになった。秋冬の味覚であるリンゴが春以降でも貯蔵ものではなくフレッシュな状態で生食出来るのは南半球産ならではの価値である。

(萩原 貴史)

### ホームページをリニューアルしました

当協会のホームページが新しくなりました。スマートフォンからもご覧いただけます。なお、アドレスは以下のとおり変更はございません。

<http://www.tokyo-syokken.gr.jp>



### 会員の異動 (平成31年4月1日～令和元年5月31日)

#### ☆入会会員

4月5日	AMAKASU TRADING(株)	[商社]	〒231-0021	横浜市中区日本大通15番地	☎ 045 (306) 9952
4月9日	(株) 裕源	[商社]	〒243-0018	神奈川県厚木市中町3-3-9	☎ 046 (221) 2301
4月9日	(株) セキシユウ商事	[商社]	〒104-0061	中央区銀座8-18-2	☎ 03 (5148) 5231
4月15日	沢井青果(有)	[商社]	〒795-0064	愛媛県大洲市東大洲186番地	☎ 0893 (24) 5135
5月1日	(有) パーラム	[商社]	〒543-0037	大阪市天王寺区上之宮町11-10	☎ 06 (6776) 6610

#### ☆退会会員

4月11日 アタカ通商(株)

#### ☆社名変更

4月1日 日鉄物産(株) ← 日鉄住金物産(株)  
4月1日 (株)ユニエックスNCT ← (株)ユニエックス

#### ☆交代役員

4月1日 理事 橋本 誉生 三井物産株式会社 (前任者: 奥村 隆)  
理事 加藤 栄一 三菱倉庫株式会社 (前任者: 奈良場 三郎)  
5月1日 副会長 福田 守男 株式会社グイトコーポレーション (前任者: 加島 雅彦)

東京港輸入植物品目別統計表

(平成31年1月-4月累計)

品目	単位	コンテナ詰			在来船積		合計	
		本数	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量
<b>栽植用植物</b>	<b>個</b>	<b>12</b>	<b>898,776</b>	<b>117,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>898,776</b>	<b>117,000</b>
<b>栽植用球根類</b>	<b>個</b>	<b>39</b>	<b>6,780,458</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6,780,458</b>	<b>0</b>
アマリリス	"	7	68,208	0	0	0	68,208	0
チューリップ	"	0	0	0	0	0	0	0
ユリ	"	31	6,628,250	0	0	0	6,628,250	0
<b>栽植用種子</b>	<b>kg</b>	<b>178</b>	<b>1,643,296</b>	<b>14,843</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,643,296</b>	<b>14,843</b>
草花・樹木	"	2	1,921	0	0	0	1,921	0
野菜	"	81	284,708	2,843	0	0	284,708	2,843
普通・特用作物	"	40	565,084	0	0	0	565,084	0
牧草・芝草	"	47	738,855	12,000	0	0	738,855	12,000
<b>切花、切葉、切枝</b>	<b>個</b>	<b>565</b>	<b>87,028,581</b>	<b>1,678,670</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>87,028,581</b>	<b>1,678,670</b>
アンスリウム	"	0	0	0	0	0	0	0
オンシジューム	"	57	2,758,910	167,200	0	0	2,758,910	167,200
キク	"	268	23,510,802	301,990	0	0	23,510,802	301,990
シダ(レザーフアン)	"	29	4,685,300	15,000	0	0	4,685,300	15,000
<b>果実</b>	<b>kg</b>	<b>4,157</b>	<b>72,849,142</b>	<b>2,900,868</b>	<b>87,067,247</b>	<b>72,068,492</b>	<b>159,916,389</b>	<b>74,969,360</b>
オレンジ	"	1,121	12,936,980	17,305	0	0	12,936,980	17,305
グレープフルーツ	"	490	10,368,786	598,807	0	0	10,368,786	598,807
タンジェロ(ミネオラ)	"	161	5,256,158	0	0	0	5,256,158	0
レモン	"	174	6,690,833	4,654	0	0	6,690,833	4,654
パイナップル	"	214	4,066,569	389,452	6,923,413	6,237,106	10,989,982	6,626,558
バナナ	"	333	5,587,376	760,412	76,164,329	65,831,286	81,751,705	66,591,698
マンゴウ	"	26	381,778	0	0	0	381,778	0
キーウイフルーツ	"	242	4,056,845	0	3,974,170	0	8,031,015	0
ブドウ	"	254	4,281,886	0	0	0	4,281,886	0
<b>野菜</b>	<b>kg</b>	<b>5,889</b>	<b>115,726,307</b>	<b>938,421</b>	<b>85</b>	<b>0</b>	<b>115,726,392</b>	<b>938,421</b>
カボチャ	"	418	9,845,206	803,433	0	0	9,845,206	803,433
サヤエンドウ(キヌサヤ)	"	9	59,880	0	0	0	59,880	0
パプリカ	"	50	335,814	2,480	0	0	335,814	2,480
メロン(ハミウリ含む)	"	32	599,949	0	0	0	599,949	0
キャベツ	"	321	7,227,675	18,900	0	0	7,227,675	18,900
セロリ	"	43	616,118	14,515	0	0	616,118	14,515
ナガネギ	"	698	9,483,834	5,687	0	0	9,483,834	5,687
ニンニクの芽	"	30	521,461	0	0	0	521,461	0
ハクサイ	"	10	102,329	14	0	0	102,329	14
ブロッコリー	"	159	1,513,569	26,083	0	0	1,513,569	26,083
レタス	"	321	3,615,844	21,100	0	0	3,615,844	21,100
タマネギ	"	1,865	46,280,567	0	0	0	46,280,567	0
ニンニク	"	245	3,952,952	22,726	0	0	3,952,952	22,726
アスパラガス	"	13	102,582	9,048	0	0	102,582	9,048
ゴボウ	"	100	2,777,788	0	0	0	2,777,788	0
サトイモ	"	39	729,000	0	0	0	729,000	0
ショウガ	"	193	4,523,420	0	0	0	4,523,420	0
ニンジン	"	395	10,437,095	0	0	0	10,437,095	0
<b>こく類</b>	<b>kg</b>	<b>2,795</b>	<b>57,671,142</b>	<b>0</b>	<b>66,056,032</b>	<b>0</b>	<b>123,727,174</b>	<b>0</b>
オオムギ	"	108	2,317,815	0	0	0	2,317,815	0
エンバク	"	148	3,269,015	0	0	0	3,269,015	0
コムギ	"	51	1,078,692	0	66,056,032	0	67,134,724	0
コメ	"	501	9,452,526	0	0	0	9,452,526	0
ソバ	"	130	2,624,731	0	0	0	2,624,731	0
トウモロコシ	"	141	2,668,040	0	0	0	2,668,040	0
モルト	"	1,692	35,906,509	0	0	0	35,906,509	0
<b>まめ類</b>	<b>kg</b>	<b>3,551</b>	<b>71,328,634</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>71,328,634</b>	<b>0</b>
エンドウ	"	6	130,106	0	0	0	130,106	0
ダイズ	"	3,292	66,344,457	0	0	0	66,344,457	0
ラッカセイ	"	147	3,068,243	0	0	0	3,068,243	0
<b>嗜好香辛、薬染料、その他食品</b>	<b>kg</b>	<b>1,409</b>	<b>21,684,809</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>21,684,809</b>	<b>0</b>
カカオ	"	1	504	0	0	0	504	0
コーヒー	"	25	392,202	0	0	0	392,202	0
タバコ	"	191	3,518,390	0	0	0	3,518,390	0
アーモンド	"	413	6,808,245	0	0	0	6,808,245	0
クリ	"	6	101,900	0	0	0	101,900	0
クルミ	"	261	4,131,564	0	0	0	4,131,564	0
ポップコーン	"	145	2,893,442	0	0	0	2,893,442	0
<b>油料、肥飼料、その他雑品</b>	<b>kg</b>	<b>9,586</b>	<b>216,089,444</b>	<b>0</b>	<b>1,081</b>	<b>0</b>	<b>216,090,525</b>	<b>0</b>
乾燥牧草(ヘイ)	"	6,916	159,735,612	0	0	0	159,735,612	0
アニマルフィード	"	12	144,903	0	0	0	144,903	0
アルファルファヘイキューブ・ペレット	"	512	13,163,319	0	0	0	13,163,319	0
コーンコブミール	"	2	33,365	0	0	0	33,365	0
飼料大豆カス、ペレット	"	0	0	0	0	0	0	0
ビートパルプペレット	"	0	0	0	0	0	0	0
イネワラ	"	28	521,110	0	0	0	521,110	0
ココピート	"	247	4,616,316	0	0	0	4,616,316	0
ココヤシ園芸資材	"	126	2,774,687	0	0	0	2,774,687	0
ビートモス	"	493	10,612,435	0	0	0	10,612,435	0
ミズゴケ	"	16	32,472	0	0	0	32,472	0
タケ	"	42	738,302	0	0	0	738,302	0
<b>木材</b>	<b>m<sup>3</sup></b>	<b>4</b>	<b>75</b>	<b>56</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>75</b>	<b>56</b>
<b>** 総合計 **</b>	<b>kg</b>	<b>27,565</b>	<b>556,992,774</b>	<b>3,854,132</b>	<b>153,124,445</b>	<b>72,068,492</b>	<b>710,117,219</b>	<b>75,922,624</b>
	<b>個</b>	<b>616</b>	<b>94,707,815</b>	<b>1,795,670</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>94,707,815</b>	<b>1,795,670</b>
	<b>m<sup>3</sup></b>	<b>4</b>	<b>75</b>	<b>56</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>75</b>	<b>56</b>

注) 主要品目のみ掲載。携帯品、郵便物及び他港からの荷受分は含めない。